



本当の教育って何だろう？

小中一貫教育は、次代を目指す教育として、全国で広がりつつあり、基礎学力の向上や、家庭学習との連携で、学習習慣の向上などが期待できます。

多くの先生方は、子ども達のために、頑張っておられますが、小中一貫校に反対されている先生の中には、子ども

達の教育のことより、自分達の負担が増えるから、反対。良いとわかっただけも反対は反対。大変残念な事です。

大切なのは、グラントの面積値だけでなく、本当に子ども達と先生、家庭や地域みんなが向き合っ、心の通う教育に変えていくことではないでしょうか。

公平な税金の使い方って何だろう？

昨今、食の安全が大きくクローズアップされています。

『みず』の安全は、非常に重要であり、かつ、同じ品質で供給される水道水は、同じ料金、公平な負担が求められます。

そのような中、開浄水場の地下水源水には、様々な発ガン性の疑いのある物

質が含まれており、長期的にも増加傾向にあります。安全に飲めるようにするには、発ガン性の疑いのある物質除

去のため、多額の費用を投入し続けなければなりません。開地区の一部の地下水使用世帯のために、全宇治市民からの貴重な税金を投入し続けるのは、公平な税金の使い道とは言えません。